

令和7年版 災害復旧工事の設計要領

B5判 総頁1,388頁 上製本 頒価10,300円(税込み)
会員等*の方は5%引きで9,785円(税込み)、会員等*の方は発送料協会負担
※「会員等」とは正会員(個人・団体)、賛助会員、国、都道府県及び市町村の方です。

「災害復旧工事の設計要領」(通称：赤本)は、昭和32年に初版を発行して以来、令和7年版で69版を数え、災害査定設計書作成時に幅広く活用されてきています。

災害復旧事業は、被災後速やかに復旧することが事業に携わるものの使命であり、このために、災害申請資料の重要書類である災害査定設計書を迅速かつ的確に作成する必要があります。

災害査定用歩掛は、災害査定設計書を作成するための歩掛ですが、実施設計書との乖離が生じないように、平成5年7月より土木工事標準歩掛に準拠しており、施工形態の変化や歩掛の合理化・簡素化などの変化に合わせ、令和7年も改正しています。

令和7年版災害復旧工事の設計要領の主な改正内容は以下の通りです。

主な改正内容(概要)

令和7年版の主な改正内容の概要

主な内容は、以下の通り(本編中にアンダーラインを記入)。

1. 現場環境の改善費用の充実
現場環境改善費における避暑(熱中症対策)・避寒対策費及び快適トイレの設置費用は地方公共団体の定める基準に基づき計上
なお、避暑(熱中症対策)・避寒対策費は工事の契約変更時に計上
2. 大規模災害の被災地における復興係数・復興歩掛
平成23年東日本大震災(岩手・宮城・福島県内)、平成28年熊本地震(熊本県内)における復興係数・復興歩掛の見直し
3. 土木工事標準歩掛
 - (1) 新規制定【2工種】
 - ① 排水材設置工(水平排水層)、② 中層混合処理(ICT)
 - (2) 使用機械、労務等の変動による改定【6工種】
 - ① スラリー攪拌工、② 全回転オールケーシング工、③ 残存型砕工、④ 締切排水工、⑤ 雪寒仮囲い工、⑥ 大型土のう工
 - (3) 移動時間を考慮した改定【1工種】
 - ① 油圧圧入引抜工
4. 施工パッケージ関係
 - (1) 使用機械、労務等の変動により改定を行う工種【3工種】
 - ① 発砲スチロールを用いた超軽量盛土、② 護岸基礎ブロック据付工、③ 消波根固めブロック工
 - (2) 移動時間を考慮した工種【4工種】
 - ① 排水構造物工(暗渠排水管)、② 塵芥処理工、③ 路盤工、④ 路盤工(ICT)
5. 建設機械等損料の改訂
6. その他、字句等の修正

【図書購入申込については、裏面をご利用下さい。】

◎(公社)全国防災協会の会員等(正会員(個人・団体)、賛助会員、国、都道府県及び市町村)の方は必要事項をものなくご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

◎会員等以外の方は東京官書普及(株)シビルBooks(送料あり)にお申し込み下さい。

申込及びお問い合わせ先：公益社団法人 全国防災協会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-8 新小伝馬町ビル6F
<https://www.zenkokubousai.or.jp>

TEL 03(6661)9730(代)
FAX 03(6661)9733

***** 図書案内及び購入申込詳細については協会ホームページをご覧ください *****